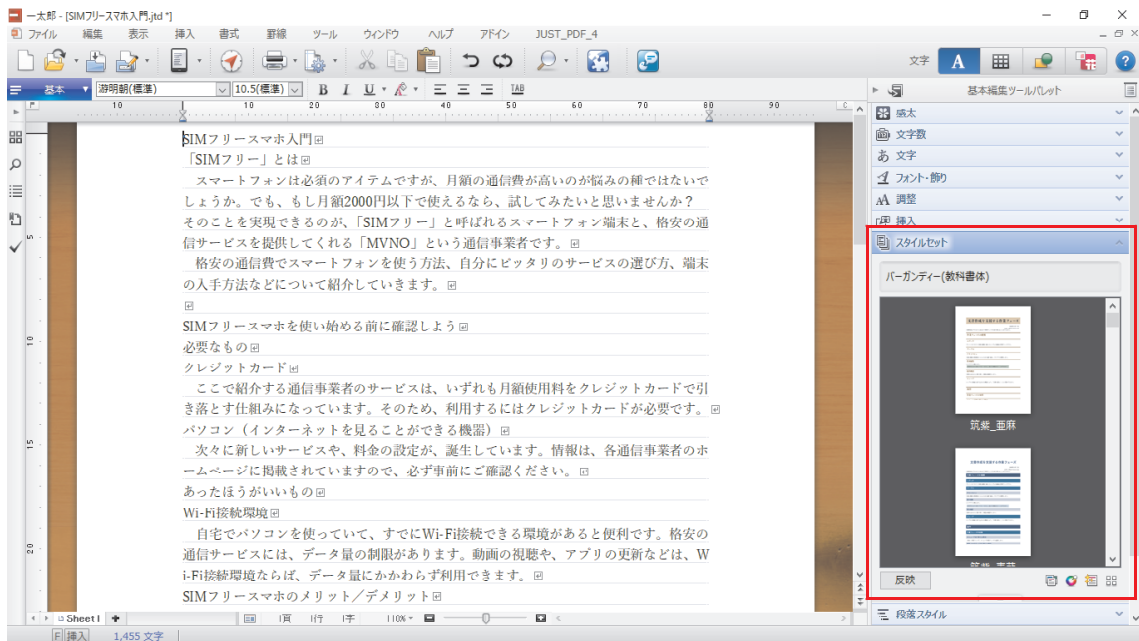


【一太郎2021編】

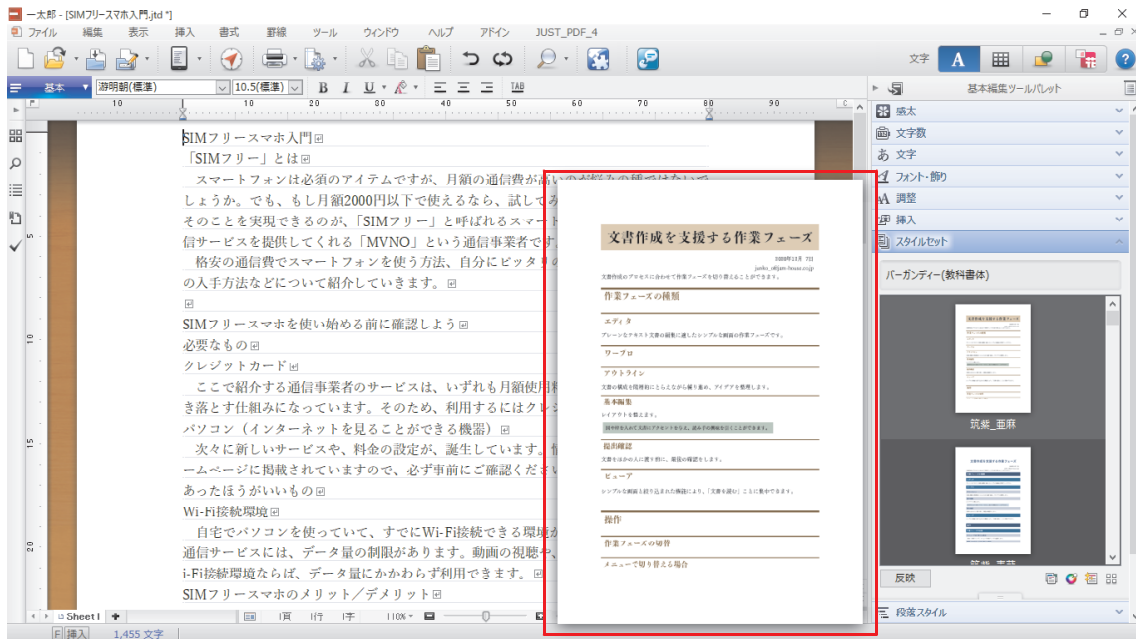
スタイルセットで素早く見栄えのよい文書に仕上げるマル秘テク

タイトルや日付、見出し、本文などの要素からなる文書は、見栄えよく見やすく整えたいもの。段落ごとに文字サイズを変えたり、文字揃えやインデントを変えたりと、それぞれ異なるスタイルを考えて設定していくのは手間がかかります。あらかじめ用意されているスタイルセットを使うことで、素早く見栄えのよい文書に仕上げられます。

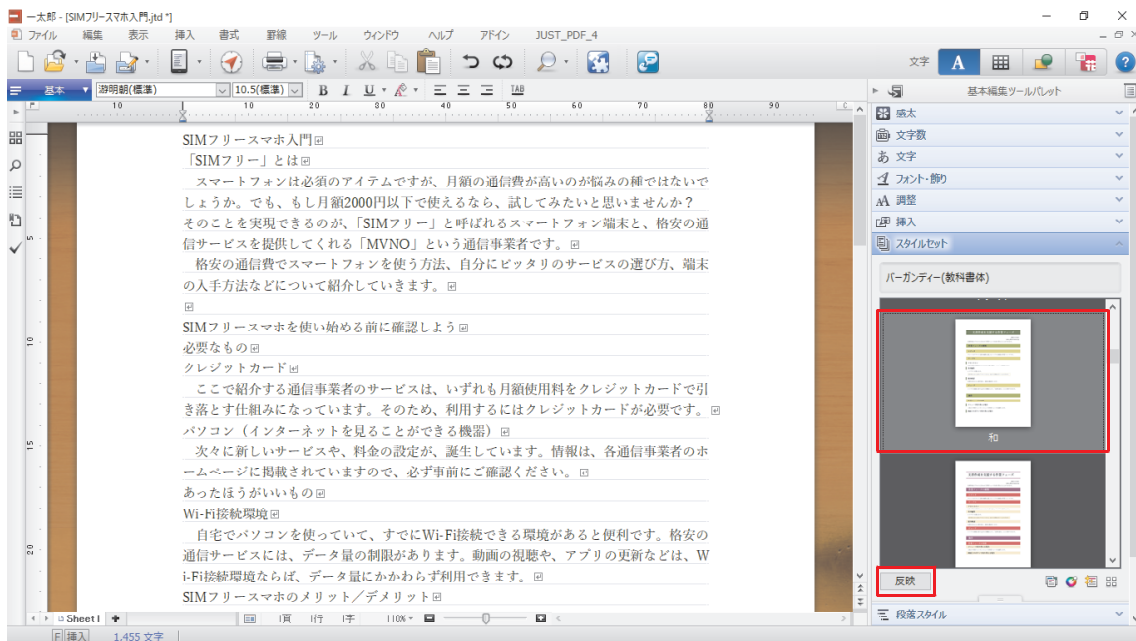
1. 文章を入力したら、基本編集ツールパレットの「スタイルセット」を開きます。スタイルセット名とイメージが一覧表示されます。



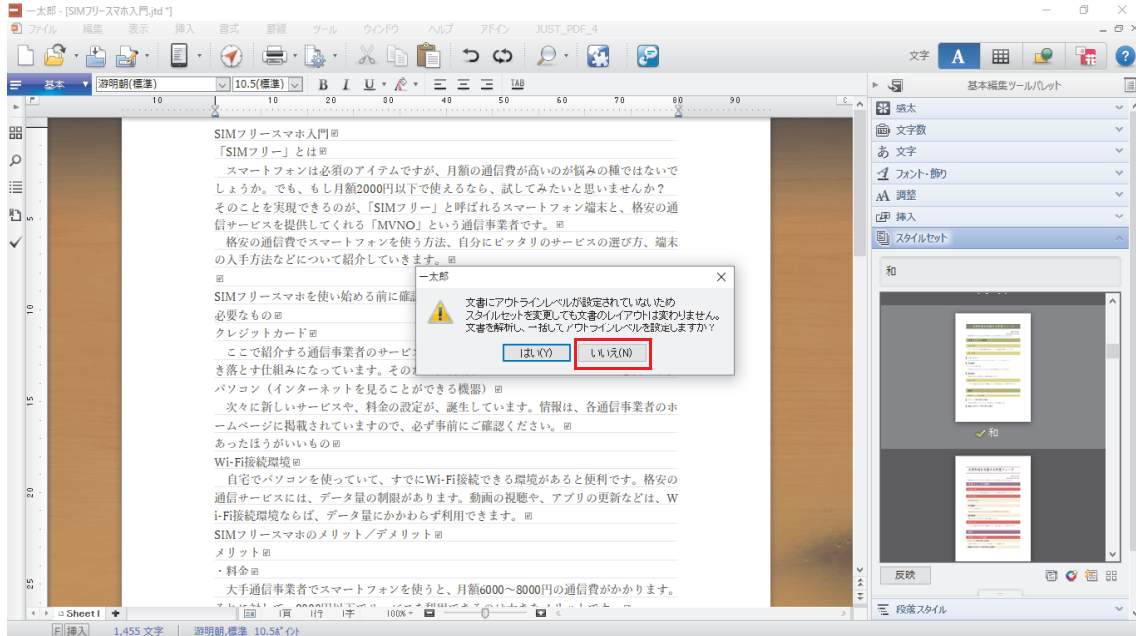
2. スタイルセットにマウスポインターを合わせると、スタイルセットのイメージがプレビュー表示されます。モノクロのものやカラフルなものなど、さまざまなスタイルセットが用意されています。



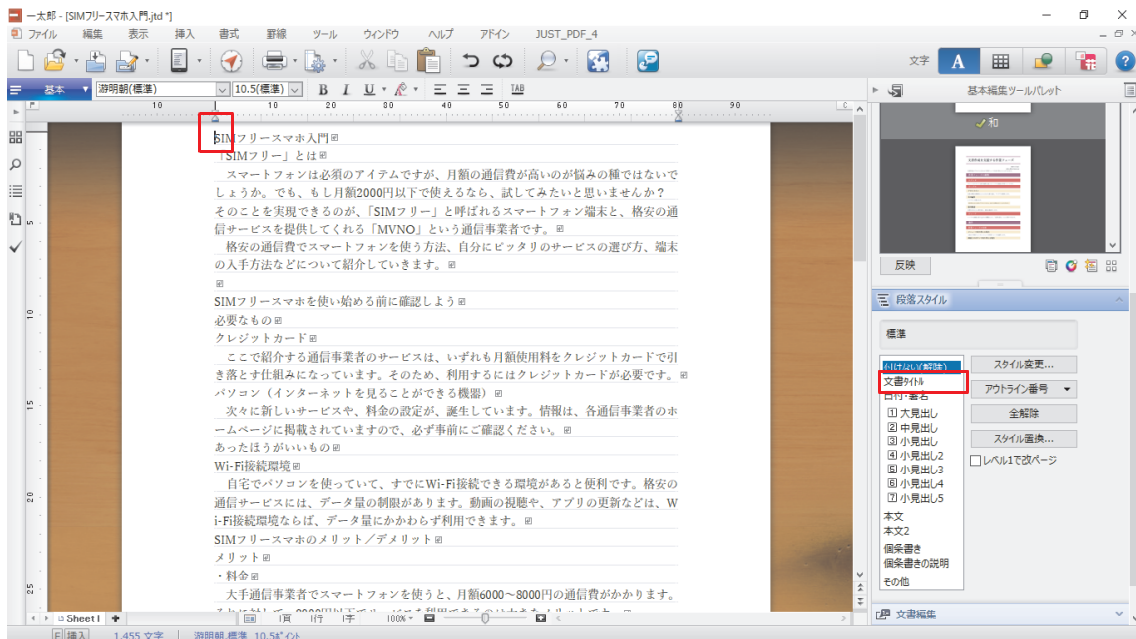
3. 使用するスタイルセットをクリックして選択し、[反映] をクリックします。



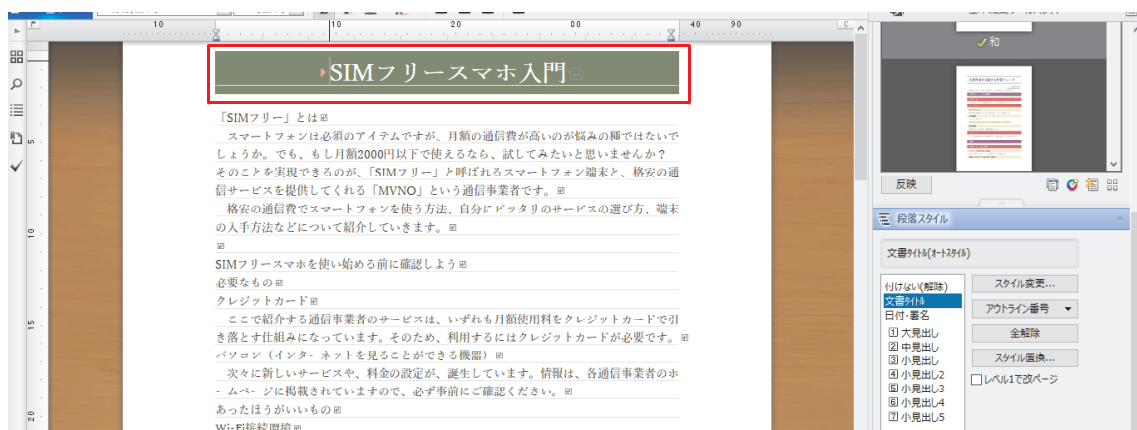
4. 文書にアウトラインレベルを設定していない場合、アウトラインレベルを設定するかどうかのメッセージが表示されます。今回は手動で設定するので、[いいえ] をクリックします。なお、[はい] をクリックすると文書の構造が解析されて自動でアウトラインレベルを設定できます。



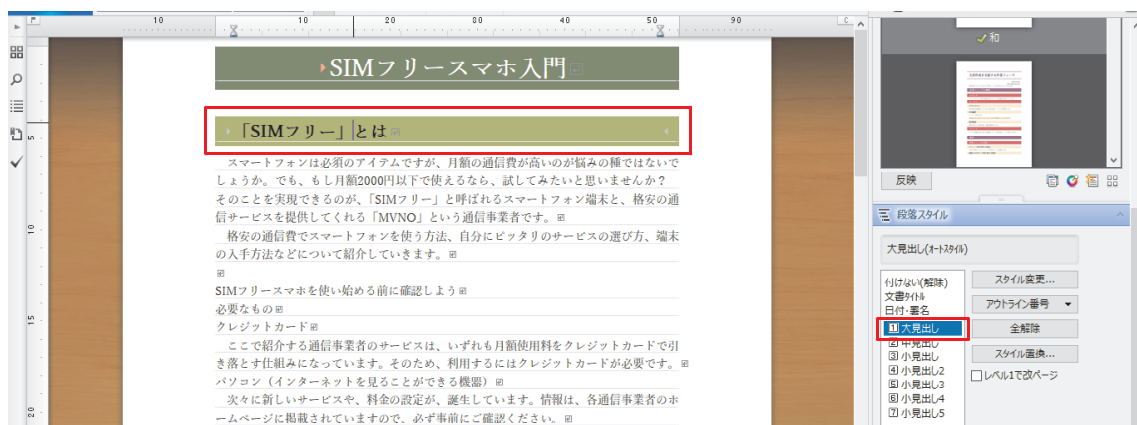
5. 基本編集ツールパレットの [段落スタイル] を開き、アウトラインレベルを設定していきます。編集画面の文書タイトルを設定したい段落にカーソルを置き、[段落スタイル] の [文書タイトル] をクリックします。



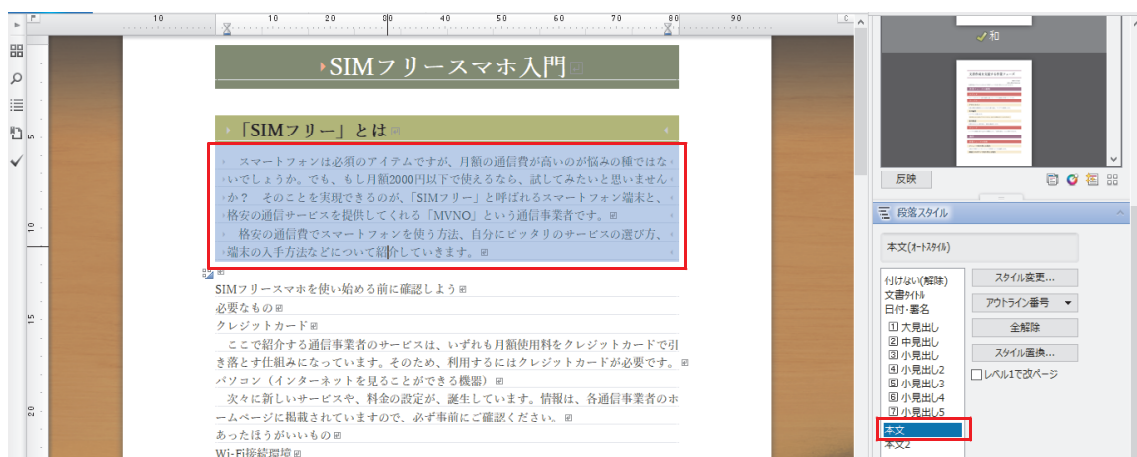
6. カーソル位置の段落に「文書タイトル」のスタイルが設定されます。



7. 見出しのスタイルを設定する段落にカーソルを置き、[大見出し]をクリックすると、「大見出し」のスタイルが設定されます。



8. 複数の段落を選択することで、まとめてスタイルを設定することも可能です。



8. 同様に操作して、文書の構造に応じて「中見出し」や「本文」のスタイルを設定していくだけで、統一感のある、見栄えのよい文書に仕上げられます。

